

神奈川県立 小田原高等学校

所在地：神奈川県小田原市城山3丁目26番1号
 建築面積：4,548.24m²
 延床面積：12,343.42m²
 構造・規模：RC構造一部SRC造、地上3階、塔屋1階
 施工：建築／馬淵・田中・瀬戸特定建設工事共同企業体
 電気／扶桑・興電社特定建設工事共同企業体
 完成：平成19年3月



多くの逸材を社会に輩出し、3世紀にわたって激動の時代を乗り越え、現在に至っている小田原高校。新校舎の照明は、各教室用途に対応した器具の使い分けを行い、目に優しく、かつ快適な学習環境が形成されています。

最新の設備を備えた新校舎を舞台に、進学重視の多彩な教育活動を展開

創立100年もの伝統ある神奈川県立小田原高等学校。平成16年には小田原高校と小田原城内高校とを再編統合し、単位制普通科高校として新たにスタート。平成19年には単位制システムに対応した最新設備を備えた3階建て、延床約12,300m²の規模の新校舎が竣工し、学力向上進学重点校として積極果敢な学校運営を推進されており、多彩な教育活動が展開されています。

特別教室は快適な明るさを確保しつつ、生徒の目の疲労を軽減

コンピュータ教室の照明は、CRT画面への映り込みによる不快感や能力低下を防止するため、OAルーバ付きの32WHf蛍光ランプ2灯用埋込器具を整列配置。適切な机上面照度（平均照度750lx）を確保し、視野内の輝度を抑えながら、生徒の目の健康を保護した快適な学習環境が形成されています。

美術教室及び物理教室の照明は、天井面も含めて、室内全体が明るく、均一な光環境を要するため、32WHf蛍光ランプ2灯用逆富士器具を採用。天井面、壁面も明るくし、机上面との輝度差を低くして精密作業に対応できる明るさを確保しながら目の疲労を軽減しています（平均照度800lx）。

調理教室の照明は、水を利用するため、さびにくく、耐食性に優れたステンレス防水形32WHf蛍光ランプ2灯用逆富士器具を採用しています。

図書室の照明は、32WHf蛍光ランプ2灯用埋込器具による整列配置で、落ち着いた雰囲気を作成し、本棚とは平行に配置して背文字を読みやすくしています（平均照度700lx）。

生徒たちの作品展示コーナーとして利用されている2階ロビーの照明は、42Wコンパクト形蛍光ランプ昼白色ダウンライトをランダムに配置。天井面意匠と一体となるよう指定色加工とし、和やかなムードを高めています（平均照度400lx）。



コンピュータ教室の照明 32WHf埋込器具OAルーバ付きを採用し、生徒の目の負担を軽減



美術教室の照明 逆富士器具を採用し、天井面、壁面も明るくして輝度差を軽減



調理教室の照明 耐食性に優れたステンレス防水形逆富士器具を採用



図書室の照明 埋込器具開放形により明るく、本棚の背文字も読みやすく配慮



ダウンライトをベース照明とした視聴覚教室の照明

主な照明器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	ランプ
室内	埋込器具（ルーバ付）	FHR-42943K-PK9	50	32WHf蛍光ランプ×2
	埋込器具（カバー付）	FHR-42939K-PK9	39	
	埋込器具（開放形）	FHR-42848-PA9	80	
		FHR-41407M-PH9	209	32WHf蛍光ランプ×1
	ダウンライト	FHD-41000-PS	31	42Wコンパクト形蛍光ランプ
		FHD-41011-PM	16	
	逆富士形器具	FHT-42307N	970	32WHf蛍光ランプ×2
	直付黒板灯器具	FHT-41093-PM9	148	32WHf蛍光ランプ×1
	ウォールウォッシャ	FHR-41903-PA9	38	32WHf蛍光ランプ×1